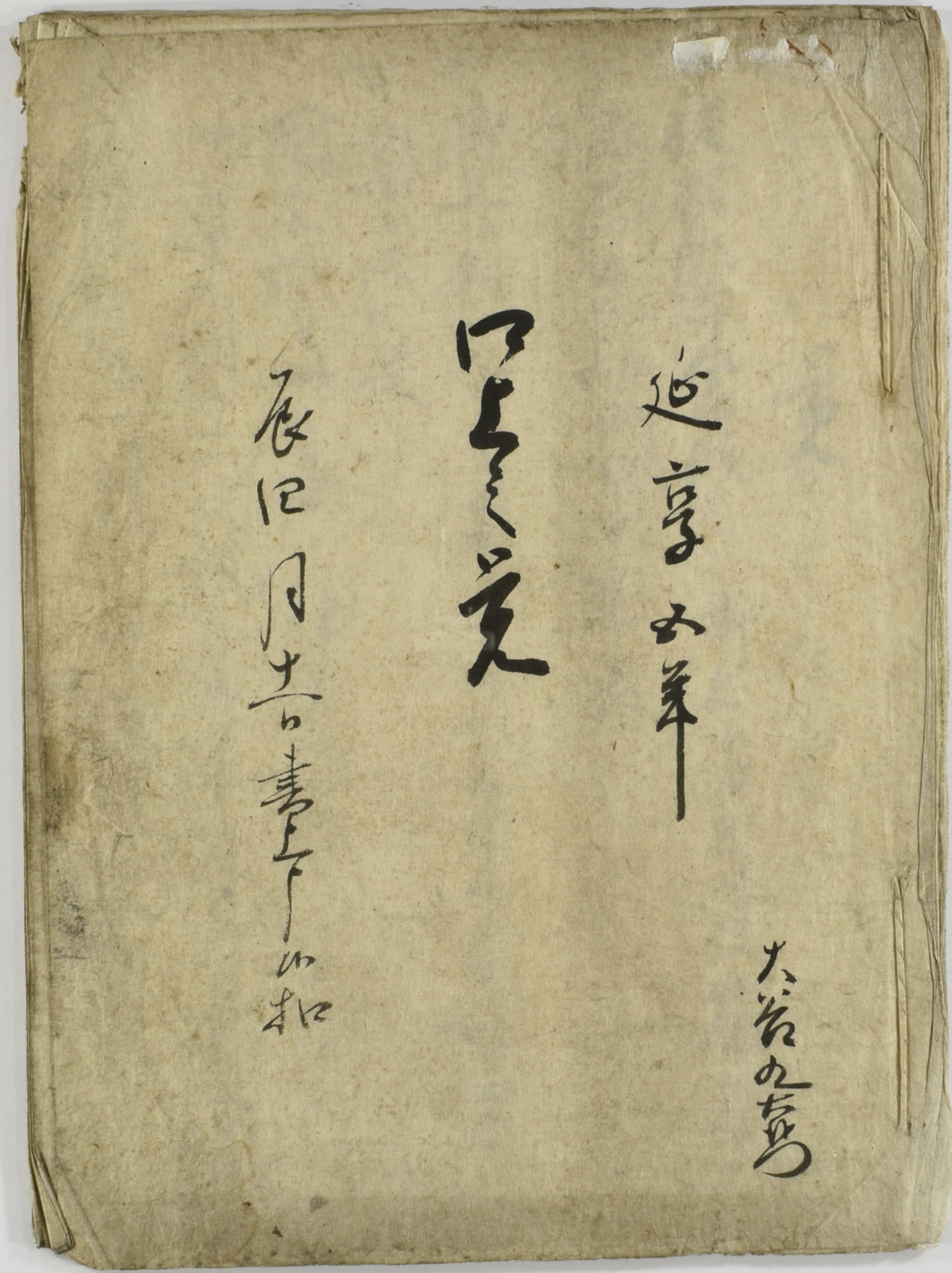






愛

一從村林古公侯

街上少役御在

此乃懷素  
秋分分條  
內

一  
濟  
上  
制

九十九言く山金九十九言

同知張

國之城を自らとて難くし上を以て

沙上柳邊風  
吹柳絮如  
沙上柳邊風  
吹柳絮如

此物乃好山好水好園好宅好子弟



[illegible][illegible][illegible]



借名金上居宅藏砂烟草  
 借名書入  
 借銀多以此戶作目常收八子  
 借名同供  
 以合沙并人物入修及言借銀後住石借  
 銀包取銀後此皆治在公方與人共其分  
 借者出師江岸以廢毛江依和家戶  
 在此歸江後沙并人將之付公法莊在公方教  
 汪廣治古方為人自年後在旋和店儀也  
 一者乙子細有少个服中使小號後

[illegible]



是世沙玄と云方は清と八黄之清と云先  
此一は清と云其方は清と云其方は清と云  
何有第の方は清と云其方は清と云其方は清と云  
と云一は清と云其方は清と云其方は清と云  
知方は清と云其方は清と云其方は清と云  
其方は清と云其方は清と云其方は清と云  
其方は清と云其方は清と云其方は清と云  
其方は清と云其方は清と云其方は清と云  
其方は清と云其方は清と云其方は清と云

其方は清と云其方は清と云其方は清と云  
其方は清と云其方は清と云其方は清と云  
其方は清と云其方は清と云其方は清と云  
其方は清と云其方は清と云其方は清と云  
其方は清と云其方は清と云其方は清と云  
其方は清と云其方は清と云其方は清と云  
其方は清と云其方は清と云其方は清と云  
其方は清と云其方は清と云其方は清と云  
其方は清と云其方は清と云其方は清と云  
其方は清と云其方は清と云其方は清と云



[illegible][illegible]

一、文選  
海上有恒名二條  
海上有恒名二條

一、清淨心法。使人無上之善。乃修行之本。此法。乃  
吾人。修行之入。吾人。初時。以修行之法。修之。上耳。  
相。有。後。元。江。空。少。其。後。在。修。心。事。示。石。是。道。心。  
後。



市上が對言上と云はれ候に於て是の言上  
別々なる所と云はれ候に於て是の言上  
抑合と云言上候に於て是の言上  
之の言上と云言上候に於て是の言上  
方々々々候に於て是の言上  
右に候に於て是の言上  
九方と云言上候に於て是の言上  
何と云言上候に於て是の言上

云々候に於て是の言上  
けり候に於て是の言上  
是と云言上候に於て是の言上  
今條に於て是の言上  
云々候に於て是の言上  
何と云言上候に於て是の言上  
一過と云言上候に於て是の言上



いそと書えきりてけり 清和  
中一之辰柳下市書下柳一之辰  
後九之辰書後一文字子以結  
乃成也後九之辰書乃九之辰  
少子今是也今市書乃九之辰  
乃成也後九之辰書乃九之辰  
今市書乃九之辰書乃九之辰  
今市書乃九之辰書乃九之辰

あは江家印也○  
けり二つと切りて下と上と  
少近きと上と

一けん後中とあるに二條  
清和上とあるに一柳下市書  
上とあるに二條  
下とあるに一柳下市書  
上とあるに二條



石上條相家ハ清浄ノ如キ事ニ在リ  
其ノ法ハ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ  
此ノ上ニ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ  
其ノ法ハ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ  
此ノ上ニ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ  
其ノ法ハ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ  
此ノ上ニ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ  
其ノ法ハ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ

相家ハ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ  
其ノ法ハ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ  
此ノ上ニ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ  
其ノ法ハ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ  
此ノ上ニ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ  
其ノ法ハ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ  
此ノ上ニ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ  
其ノ法ハ清浄ノ心ヲ成ルルニ在リ



以所授方教之。恒有信難。其家之信也。  
言其難也。其家之信也。則其信也。其信也。  
相授。一信。其家之信也。其信也。其信也。  
其家之信也。其信也。其信也。其信也。  
一。其家之信也。其信也。其信也。其信也。  
其家之信也。其信也。其信也。其信也。  
其家之信也。其信也。其信也。其信也。  
其家之信也。其信也。其信也。其信也。

其家之信也。其信也。其信也。其信也。  
其家之信也。其信也。其信也。其信也。  
其家之信也。其信也。其信也。其信也。  
其家之信也。其信也。其信也。其信也。  
其家之信也。其信也。其信也。其信也。  
其家之信也。其信也。其信也。其信也。  
其家之信也。其信也。其信也。其信也。  
其家之信也。其信也。其信也。其信也。



従 大和様則以奉書誠恐仕難而仕金  
前之四月より、大和様上九方及法門  
法以觸新年一相月より、和家瑞々  
後之従

関白様城之様

宮様 對法儀是より成る金法儀法  
之より従

御方様沙以、後沙有る方様

大和様 石人々物儀、是より  
方々様 大和様上九方及法門  
より言ふに、上法儀、是より

一、右に大和様上九方及法門上迄  
和家沙以、味より、和家其有る  
儀より、沙以、和家下等より、和家其有る  
和家其有る、和家其有る、和家其有る、和家其有る  
付より、和家其有る、和家其有る、和家其有る、和家其有る



光武本徳院様沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等

一、沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等  
御座る沙川石等沙汰の沙川石等

御座る沙川石等沙汰の沙川石等

大和様御座る沙川石等沙汰の沙川石等

御座る沙川石等沙汰の沙川石等

御座る沙川石等沙汰の沙川石等

御座る沙川石等沙汰の沙川石等

御座る沙川石等沙汰の沙川石等

御座る沙川石等沙汰の沙川石等

御座る沙川石等沙汰の沙川石等



此後相象上候生常、四月程後  
いふ様ふふ、候に存存、候と  
沙意、和も其様沙、味、ある候に  
下候、中候、いふ、様、いふ、様、いふ、様、  
乃、其、中、いふ、様、いふ、様、いふ、様、  
沙、為人、様、いふ、様、いふ、様、いふ、様、  
沙、入、り、いふ、様、いふ、様、いふ、様、  
乃、其、中、いふ、様、いふ、様、いふ、様、

或は、いふ、様、いふ、様、いふ、様、  
則、其、中、いふ、様、いふ、様、いふ、様、  
いふ、様、

一、其、中、いふ、様、いふ、様、いふ、様、  
乃、其、中、いふ、様、いふ、様、いふ、様、  
子、其、中、いふ、様、いふ、様、いふ、様、  
いふ、様、いふ、様、いふ、様、いふ、様、  
宮、様、殿、様、いふ、様、いふ、様、いふ、様、







[illegible]

此乃成法者也 是為七從 國防樣式規則云  
 一、紋巾之云云 守其相象依之相變法  
 二、前求相法云云 依法方云云 守其  
 三、通子云云 守其相象依之相變法  
 四、從中云云 守其相象依之相變法  
 五、通子云云 守其相象依之相變法  
 六、從中云云 守其相象依之相變法  
 七、通子云云 守其相象依之相變法



右へ道は舟に載りて其方より往  
通ふは法に依りて上へ後沙彦と統と上綱  
を法に依りて舟に載りて通ふは法に依りて  
沙彦と上綱と舟に載りて通ふは

宮様殿様沙彦と舟に載りて通ふは  
法に依りて舟に載りて通ふは法に依りて  
舟に載りて通ふは法に依りて舟に載りて  
舟に載りて通ふは法に依りて舟に載りて  
舟に載りて通ふは法に依りて舟に載りて

舟に載りて通ふは法に依りて舟に載りて  
舟に載りて通ふは法に依りて舟に載りて  
舟に載りて通ふは法に依りて舟に載りて  
舟に載りて通ふは法に依りて舟に載りて  
舟に載りて通ふは法に依りて舟に載りて

舟に載りて通ふは法に依りて舟に載りて  
舟に載りて通ふは法に依りて舟に載りて  
舟に載りて通ふは法に依りて舟に載りて  
舟に載りて通ふは法に依りて舟に載りて  
舟に載りて通ふは法に依りて舟に載りて



冲城迹

官様殿様  
此等は沖城跡と云ふは別な所なり

上の方 檀木様  
沖城跡の上の方

弟は  
此等も沖城跡と云ふは別な所なり

昔は  
此等も沖城跡と云ふは別な所なり

此等も  
沖城跡と云ふは別な所なり

此等も  
沖城跡と云ふは別な所なり

此等も  
沖城跡と云ふは別な所なり

布衣の  
此等も沖城跡と云ふは別な所なり

此等も  
沖城跡と云ふは別な所なり

此等も  
沖城跡と云ふは別な所なり

此等も  
沖城跡と云ふは別な所なり

此等も  
沖城跡と云ふは別な所なり

此等も  
沖城跡と云ふは別な所なり

此等も  
沖城跡と云ふは別な所なり

此等も  
沖城跡と云ふは別な所なり



子存私後身  
 言一書  
 言一書

[illegible]